

平成22年度 第3回 北松中央病院評価委員会 議事要旨

- 1 日 時 : 平成22年9月2日(木) 15:00~17:00
- 2 場 所 : 佐世保市中央保健福祉センター 8階講堂
- 3 出席委員 : 池田委員長、江口委員、押刈委員、金子委員、久保委員、調委員、藤村委員、宮地委員、諸藤委員、吉永委員
- 4 事務局等 : 千知波保健福祉部長、竹本保健所長、岩田次長、中尾係長ほか
山崎事務部長、松元看護部長、前田看護副部長、富本主任
- 5 議 題 等 : (1) 平成21年度財務諸表について
(2) 平成21年度業務実績評価報告書(修正案)について
(3) その他

6 議事概要

◆開 会

千知波保健福祉部長から挨拶。

◆議 題

(1) 平成21年度財務諸表について

事務局から、前回の委員会で指摘のあった一年以内に返済予定の長期借入金について、確認の結果、指摘どおり固定負債(長期借入金)から流動負債へ表示を変更したことを説明。

【委員の意見】

委員から意見はなかったため、法人の平成21年度財務諸表について評価委員会として「意見なし」とすることで、委員長が各委員の了承を確認。

(2) 平成21年度業務実績評価報告書(修正案)について

前回の委員会等における委員意見を踏まえて記載修正を行った平成21年度業務実績の評価結果(修正案)について、事務局から説明。

【委員からの質問・意見】

- 医療材料費率について他病院と比較する場合、診療科目によって異なってくるため注意が必要である。また、材料費率は財務指標として重要であるが、財務管理においてロスが発生するケースが非常に多いため、ロスの管理を適正に行うことによって収入に対する材料費が軽減され、さらに適正な在庫量の管理につながって効率性が向上すると考えられるので、今後の参考にしてほしい。

(委員長とりまとめ)

一部数値等に誤りがあったため、その修正・確認については委員長と事務局に一任とし、その結果をもって評価委員会の決定とすることを確認。

(3) その他

今年度に策定作業を行う第3期中期目標（平成 23～25 年度）について、その策定に係る基本的な考え方について、事務局から説明。

（基本的な考え方）

- 現在、長崎県が設置する「佐世保・県北地域医療のあり方検討会」、「地域保健医療対策協議会」などにおいて、佐世保・県北地域における広域的な視点での医療のあり方（救命救急センターの整備や佐世保・県北の両医療圏の統合など）のについて議論が行われており、これに関連して二次救急医療の提供体制における北松中央病院の役割が大枠で示されるため、これらの会の検討結果を考慮すること。
- 設置者である佐世保市として、北松中央病院の位置づけ・役割の付与・財政支援などに関して考え方をまとめた中期ビジョンを策定すること。

7 その他

事務局が、次回の評価委員会は、第3期中期目標を議題とし、10月中に中央保健福祉センターで開催を予定していることを説明。

以 上